

日新

苟日新 まこと ひ あら 苟に日に新たに
 日日新 ひ び あら 日々に新たに
 又日新 また ひ あら 又日に新たなり
 出典 「大学」

日新地区だより 66号

ゆめ
 にっしん

「ゆめ・にっしん」は、平成 18 年 2 月創刊。「日々に新たに」ゆめある日新まちづくりの一翼を担い、地区文化の向上を願って今日に至っています。

発行： まちづくり日新 広報部会
 福井市文京 5 丁目 1-8 日新公民館
 発行日：令和 5 年（2023 年）6 月 13 日

急速に変化する世界の動向と私たちの生活

ここ数か月の間に、今まで予想だにできなかったことが数多く起こっているような気がします。

先ずは、5 月 5 日に「世界保健機構 (WHO) から新型コロナウイルス感染症を巡る緊急事態宣言の終了」が発表されました。2020 年 1 月 30 日に始まった最高度の警告が 3 年 3 ヶ月で終了しました。重症化リスクが下がり、今後は各国で各種規制 (ワクチン供給など) を見直すことになりました。早速、日本でも 5 月 8 日から新型コロナの感染法上の位置づけを 5 類 (インフルエンザと同じ扱い) に移行しました。一言で言うと、コロナ感染症においては、自己責任において健康管理を保ち、医療費などの補助はなくなるということです。各自で感染症対策をしなければならないのですが、先日京都へ行く機会があり駅で見ていると、周りの外国人の 9 割はマスクを外しており日本人は大半の人がマスクを着用していました。しかし、マスクを着用しない人が段々と増えてきています。

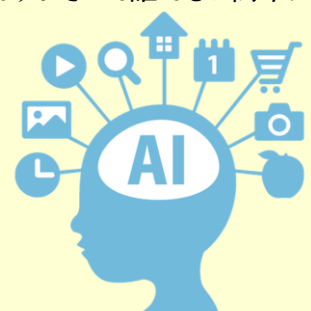


次にロシアのウクライナへの侵攻です。始まりは昨年 (2022 年) の 2 月 24 日でした。ロシアはウクライナが NATO への加盟を目指していることが気に入らないために侵攻したと言っていいでしょう。この戦争は、既に 1 年以上続くことで、ウクライナの苦難や人道危機があるだけでなく、世界経済の減速、インフレ加速を起こしています。さしずめ、福井に住む私達の生活にとっての一番の影響は電気料金の値上げだと思います。北陸電力は他の電力会社に比べて火力発電を中心に発電しているので、燃料である石炭 (ロシアから輸入していた) 価格の高騰によることと、再生エネルギー賦課金 (太陽光発電などが普及したために、電力会社が買い取る料金) の上昇、この 2 点から、6 月より電気料金は 40% 以上の値上げ (他の電力会社は 0~20% 台です) になるようです。尚、ご存知だと思いますが、福井県の嶺南地方にある原発は関西電力などの所有で北陸電力の所有するものは志賀原発で現在は稼動していません。

もう一つは、コンピューターの性能が向上したことにより、コンピューター自身が「学ぶ」ことが出来るようになってきました。質問したことに対して答えを出してくれるもの (Chat GPT—対話型コンピューター) の出現であります。AI が文章・音声・映像などを制作することが出来ます。すなわち、他人に成りすましたものを画面上に流せるのです。そして誰でもが簡単に利用できる時代が到来しつつあることです。フェーク映像などが世の中に流れ出す可能性があります。

また、質問内容の入力順、元になるデータはインターネット上にある情報なので間違っているものも含んでいることがあり、出てくる答えが正解とは言えないです。政府は使い方としてはその答えを鵜呑みにせず自分で再度確認する事としていますが……。

ダイナマイト、原子力などと同じように使い方によっては制御できないものになってしまうかもしれません。



住民の絆が深まる 第42回日新区民体育大会 (令和5年5月21日)

昨年はコロナ禍の中で福井市内で区民体育大会が開催されたのは、清明、社南、一光の3地区だけでありました。今年はコロナが収束し始めたことから、市内49地区中38地区で開催されました。わが日新地区でも好天に恵まれた5月21日(日)午前中に従来の競技数を少し減らして行われました。日新小学校の校庭にはおよそ700人(250人の小学生を中心に地区住民400人)が集まり、3年ぶりに活気のある大会でした。

優勝は文里地区 2位は宮島地区 3位は堀ノ宮地区 4位は乾徳地区でした。皆さんお疲れ様でした。
来年も区民体育大会が出来ることを願っています。



… 開 会 式 … (小学校の児童集合、みんな久しぶりの体育祭で興奮気味です)



テントの中の様子 (日陰であってもテントの中は暑いです)



大人も子供も 各競技にファイト!!! 応援も熱が入ります



日差しの強い中でしたが、みんな満足そうです。

♪本当に 100 円でドンキまで?♪

4月1日より、さんさんバスが新ルートで運行されました。新ルートになっての効果は出て来たのか?およそ1ヶ月後の4月27日(木)に始発(公民館前)より飯塚町のメガドンキまで乗車してみました。

なんと! 公民館前で乗車しようとする十数の方が降車されてくるのではないのでしょうか。早速、効果抜群と思っていると、月に一度のさんさんバスの映画鑑賞会当日の為でありました。全員が降車してしまい、バス内は運転手さん以外は私一人であります。インタビューを兼ねて話しかけてみると「新ルートでの運転は今日が初めてで、いつもの勤務は京福観光バスや路線バスでの運転です。」と答えていただきました。昨日は県内唯一の車椅子のまま乗車可のバスであり、ある中学校から最寄りの JR 駅までの勤務との事であります。そんな話をしていると「愛菜館堀ノ宮店」に着きました。ここで、時間合わせの為およそ10分間の停車であります。常連の方が、買物の後の帰宅でおよそ5分間の乗車。「往きは手ぶらだから歩きますが、帰りは購入した野菜などの荷物があり毎回バスを利用します。」とのこと。そしていよいよドンキまであります。しかし、乗車してくる人の気配はありません。

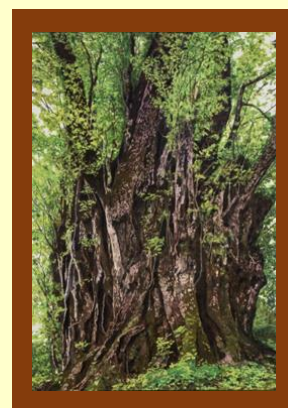


メガドンキのバス停

また、運転手さんからの2つのアドバイスいただきました。「このバスを利用してもらくと、ドンキから田原町までの所要時間が15分弱、乗車料金は100円です。もし、路線バスを利用すると時間は2倍強、料金は3倍強となるのでこの区間を宣伝すると多くの利用者があるかも?もう一つはメガドンキ前のバス停の位置を変えること(今は建物西)かな?」でした。ドンキでの待ち合わせがあったのでここで降車しました。わずか35分のバス旅でした。

市美展で市長賞「1300年の桂、永遠に」作者 朝井まゆみ 瀧本 幸子・野村 勉

令和5年の福井市美展日本画部門で最高賞の市長賞を受賞された朝井まゆみさん(乾徳1丁目)を紹介します。6月3日の午後に広報部員の瀧本さんと私が朝井さんへのインタビューを試みました。受賞された作品は日本画「1300年の桂、永遠に」です。作品は60号の大作で、巨木を描いておられ、強い生命力が宿り、神秘的で今にも木の中に引き込まれそうな感じがします。主役の木は、大野市下打波の白山神社に生息する樹齢1300年のカツラの木で、県天然記念物に指定されており、泰澄大師が食事に使った箸を大地に挿したものが芽を出し巨木になったと伝えられているそうです。



朝井さんは教員を退職後に日本画家の岩佐れい子先生に師事されて今に至っています。

ここ数年、1年間に1作品を完成させ、市美展または県美展に出展されています。

毎日少しずつ根気強く筆を執っておられ、描くときの一番の苦労は、岩絵の具の調合で適した色を作り出すことだそうです。残念ながら朝井さん本人の写真掲載を拒否されたので載せることが出来ませんが、とても素敵なお方でした。

また、この作品を公民館に期間限定で展示してもよいとの承諾も得ました。是非実現したいものです。

民家に大きく立派な門を発見



さんさんバスの新ルートを歩いてみると寺院でもないのに大きな立派な門に遭遇しました。Aコープ堀ノ宮店からメガドンキまでの途中の三郎丸2丁目の畑中佐太夫さん宅の門です。チョイと休憩をとり、玄関前で野菜の手入れをされているこの家の人に聞いてみると、「家はお寺ではありません。この門は永平寺町のとある家から譲ってもらい、少し前に建ったばかりです。それと、こっちの木は樹齢300年の樺の木です。」と話してもらいました。門はおよそ横10m、高さ8m、奥行7mぐらいのものです。また、門と本屋の間に高さ17mぐらいの樺の木が立っていました。

家の方に許可を頂いて掲載しました。



コロナ感染症も5月8日を境に第2類から5類へ変わりました。5月30日の「まちづくり実行委員会総会」を経て、今年度の活動も新たに動き出す事になりました。どんな時も、行動する上で5W1Hの活用に留意して、目的に向かい進めていきたいと考えています。振り返ってみれば、環境部会も色々なことを取り上げて活動してきましたが、それなりの理由があって行ってきました。「今の現状の中で、間違っていたのではないか？、前とは違う変化を見落としていないか？、今度は、これからどうする？」ではないですが、今年度も現状維持より進めていくつもりでいます。公民館周りの花壇、底喰川のミソハギ、そしてコミュニティー道路の花壇を中心に美化を行います。今年も環境部会は日新地区が誇れる住みよいところとなる様に活動を進めていきます。特に底喰川を美しく保つためには日々休まずに見守る必要があります。皆さん、先ず定例清掃より協力をお願いします。その時、川の方に目を向けてください。



「ちょっと来てみねま、川にあんなイケ～鯉がいつ～いたんけ～、あれ赤耳亀け～、あつゴミも来たわ～、」と、あなたも何かを見つけると思います。

4月より新規格スタートにより必ず達成しましょう！

毎度々々の「さんさんバス」ご利用誠にありがとうございます。「さんさんバス」はいつの間にか運行開始から12年が経ちました。ここ3年のコロナ禍では非常に苦労しましたが、ようやくそれも収まりかけてきた今日この頃です。交通部会としても、更に利用者をアップするべく、アンケート調査に要望があった飯塚町メガドンキ廻りへの運行コースの変更を、この4月より始めました。それに加えて、更にこの5月より月1回第3土曜日に無料運行を企画致しました。そしてさらに他の利用者増を図る計画も立てておりますのでご協力をお願い申し上げます。

おねがい・・・48名/月の乗車実績確保の為にイベント企画の積極的参加を

- 〔新企画〕・・・ドンキの日無料バス運行（毎月第3土曜日終日）
- 〔従来の企画〕・・・2回/月の映画会（第2、4木曜日）
- ・・・佐野温泉の日（毎週月曜日）
- ・・・会員券の積極的加入（3割引き利用）



新型コロナも収束か!!1日も早くもとの生活へ、以前の活動を取り戻そう!!今後とも宜しくお願いします。

5月26日からの数日間、早朝に足羽川を散歩すると、日が過ぎるごとに紫陽花の花が色付いてきました。

6月2～3日にかけて台風2号の影響で梅雨前線が発達し、大雨が全国各地を襲いました。今回は福井での被害はそれ程ありませんでした。昨年の8月の南越前町の豪雨、2004年の福井豪雨を思い出しました。特に2004年時の美山地区では足羽川が氾濫し、既存の河道が変形してしまうような甚大な被害がありましたが、同地区の蔵作では県や国からの救助が来る前に住民同士の助け合いから死傷者、負傷者は0人であった事を思い出します。日頃の住民同士の交流が功を奏したのでしょうか。皆さんもご存知の「劇団ババーズ」があった所です。



足羽河原の紫陽花

災害時の国や地方自治からの支援は、対策本部を立ち上げて早くても2・3日後であります。災害が起こった時は日頃の地区活動への参加が重要だと思います。久しぶりに、5月に区民体育大会が開かれたことは大変良い事だと思います。しかし、今後の課題は、日新地区では集合住宅(マンション、アパートなど)が急速に増えてきた事です。

近隣の方との関り方を今一度考える時かもしれませんね。